

【胃疾患】の【手術】のため、当院に入院・通院された患者さんの【情報・アンケート調査】を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 一般・消化器外科 職名 専任講師
氏名 和田 則仁
連絡先電話番号 03-5363-3802 (直通)

実務責任者 所属 一般・消化器外科 職名 専任講師
氏名 和田 則仁
連絡先電話番号 03-5363-3802 (直通)

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの【情報・アンケート調査】を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2011 年 12 月 26 日より 2019 年 3 月 31 日までの間に、一般・消化器外科にて疾患・術式を問わず胃切除術を受けた成人の方

2 研究課題名

承認番号 20110232

研究課題名 胃切除術式と胃術後障害に関する研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部 外科学 (一般・消化器)・慶應義塾大学病院 一般・消化器外科

4 本研究の意義、目的、方法

胃を切除する際、胃が小さくなる事や胃の動きを支配する神経 (迷走神経) を切る事で手術後、様々な障害 (食事が少ししか食べられない、腹部の張りが出る、痛みが出るなど) が自覚されます。そのため術後の障害を少しでも軽減するための手術の工夫が日々研究されています。

さまざまな胃の手術の前後で、自覚症状などがどのように変化したかを調べる事がこの研究の目的です。

5 協力をお願いする内容

この研究では、胃を切除する手術を受ける前後で計 5 回アンケートを行います。1 回のアンケートは 45 項目からなり、約 20 分で終了します。それぞれのアンケートは同じ設問です。以下の時期にアンケートを実施します。

- 胃切除術前 1 か月以内
- 胃切除術後 1 か月
- 胃切除術後 3 か月
- 胃切除術後 1 年
- 胃切除術後 3 年

6 本研究の実施期間

西暦 2011 年 12 月 26 日 ~ 2019 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報・アンケート調査は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した情報・アンケート調査を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、試料・情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

連絡先：研究責任者 所属 一般・消化器外科 職名 専任講師
氏名 和田 則仁
連絡先電話番号 03-5363-3802 (直通)

以上